



小坂井地区公共施設再編整備 に関する住民説明会

ニュース



住民説明会 平成 29 年 6 月 3 日 (土) 18:00～ 小坂井生涯学習会館 参加者28名でした！

本市では、現在、小坂井地区における公共施設再編整備に取り組んでいます。本年3月に基本計画を策定し、住民説明会では、その内容についてご説明いたしました。当日の内容については、以下のとおりです。



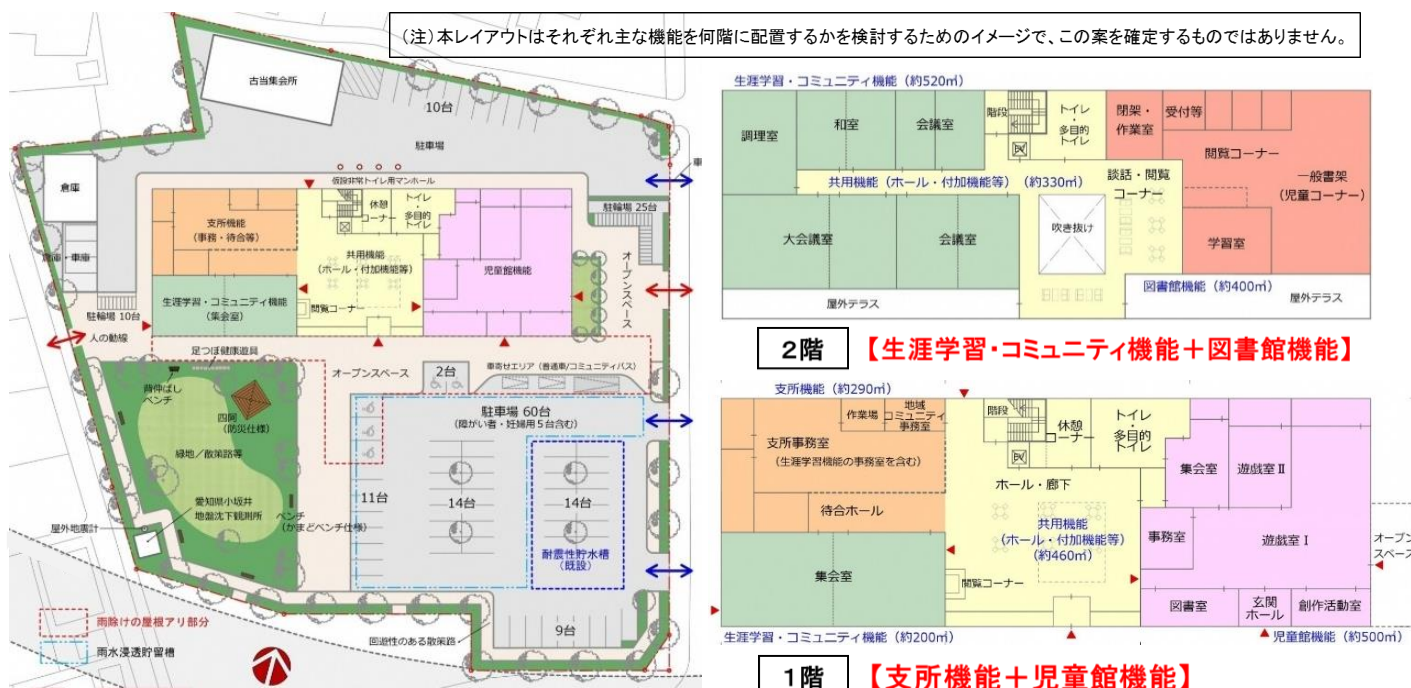
多くの方にご参加いただき、ありがとうございました！



基本計画の主な内容

《基本となる配置パターン》

◎敷地の北側に再編施設を配置し、施設の周りにバランスよく駐車場や緑地を配置する案をベースに進めていく予定です。



質疑応答のまとめ (支所・生涯学習・図書館・児童館)

質問	回答
支所機能 ◆支所機能のサービスは維持するのか。もっとコンパクトにできないか。	●現状の機能の継続を基本とする。
生涯学習機能 ◆町史編纂のため収集した資料の保存場所を小坂井地区に確保してほしい。	●理想は一箇所または地域毎での保管することだが、現状は分散している。
図書館機能 ◆図書館の充実を。御津、音羽の分館並みに。	●御津、音羽地区の分館並みにするのは難しい。基本設計の事業者の提案等踏まえ検討する。
児童館機能 ◆児童館は設置基準に基づき整備するのか。	●設置基準を満たすように整備する。

質疑応答のまとめ（その他）

	質問	回答
配置 施設	◆建物の配置が敷地の北に寄り過ぎており、災害時などに大型車両が入ってきづらいのでは。	●基本設計において施設の形状等再検討する。
施設 規模	◆今回の計画には賛成。将来の市民に負担を残さないように。施設の面積は現状からの程度減るか。	●現状6, 285㎡から計画案では2, 700㎡となる。（削減面積の大部分が未活用スペース）
	◆3階建てはできないか。	●高齢者等の利用に配慮し、現状は2階建てをベースに検討している。
デザイン 施設の	◆小坂井地区における特色のある建物を考えているか。	●基本計画では、基本的な方向性まで決まっている。今年度の基本設計において決まってくる。
	◆新施設のデザインは四角いものではなく、ソフトな愛されるデザインを。	●新施設のデザイン等については、基本設計で検討する。
防災	◆小坂井地区での安全、防災性の向上をどのように確保するのか。	●防災に関することは、所管課にて様々な要素から検討している。本施設では避難所等の機能により確保する。
その他 の機能	◆社協、更生保護サポートセンター、ゆずりは・さくらんぼは存続か。	●社会福祉協議会は残る。更生保護サポートセンター、ゆずりは・さくらんぼは検討中。
	◆児童クラブは今後どうする方針か。	●小学校の建物内若しくは敷地内に入れていきたい。



ひとことアンケート



- 子供から大人まで利用できるよう図書館機能を充実させてほしい。
- 地域包括支援センターを入れてほしい。
- 支所機能に防災センター機能を持たせてほしい。
- 支所機能に地域で使う書類の印刷スペースを設置してほしい。
- 子供会等の用具置場として物置スペースを設けてほしい。
- 皆の意見を反映できることはありがたい。決定までの過程も分かるように。
- 将来世代に大きな負担を残さないように、「コンパクトで効率的」を追求してほしい。
- 新施設にニックネームをつけては。



＜問い合わせ先＞

豊川市総務部財産管理課

電話 0533-89-2108 FAX 0533-89-2163

<http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/kanzaikeiyakuka2015.html>

- ・本取組みに関することはホームページ、ニュース等を通じて公開しており、基本計画の内容についても掲載していますので、是非ご覧ください。
- ・ご意見、ご要望については、メール、窓口等の他に、小坂井支所及び小坂井生涯学習会館に意見箱を設置し、随時受け付けています。

【意見箱】

